

夢

を持ち
を育み
を叶える

～大津町学校教育ビジョン基本理念～

Murofessional

～毎日・成長・実感～

(むろふえっしょなる)

vol.16

R2.12.24 文責：村田典子

後期前半終わる！～お世話になりました～

10月15日から50日間の後期前半は、夢キア発表会、見学旅行(5年のみ)、6年生の修学旅行、そして、それぞれの学年に応じた校外学習等、コロナ禍の中で、判断に悩んだり、方法を変えたり、内容を縮小したり、延期したりしながら、様々な行事や活動を行いました。授業参観を実施できず、保護者の皆様がお子さんの姿を見るのは夢キア発表会のみになってしまいましたが、短い練習期間で、各学年の持ち味を活かした姿をご披露できたのではと思います。寒い中、多くのご参観を賜りましたことに感謝いたします。皆様の応援が、しっかり子供たちに届きました。皆、自信に満ち、やりきったという成就感、満足感で、いい顔をしていました。これも一つの学びの成果だなぁとしみじみ感じました。



さて、写真は、なかよし学級1の子供たちのツリー。カラーでお見せできないのが残念ですが、思い思いの色とパーツでとても素敵に仕上がっています。個性豊かな作品です。集中して作品づくりを楽しむ姿に大きな成長を感じました。

コロナ禍の中、制限の多い1年でしたが、そこからの学びもありました。保護者や地域の皆様のご理解とご協力あつての学校運営でした。本当にお世話になりました。

どうぞ、来年も宜しく願いいたします。よいお年をお迎えください。

■ アンガーマネジメントを学ぶ

表題の「アンガーマネジメント」とは、ここ数年よく耳にする言葉です。怒りの感情をコントロールするスキルのことです。私たち教師も、生徒指導の研修等の中で、学ぶことがあります。これを身に付けると、感情的な言動で大きなトラブルに発展するという事は、随分と収まるように感じています。

そのアンガーマネジメントについて、本校に来ておられるスクールカウンセラーの黒山竜太先生による授業がありました。「いかりをやわらかくする方法」について、呼吸法や体ほぐしなど、子供たちなりの方法も意見交換しながら学べたようです。人間関係構築の上で、大切なスキル。専門的に学べる機会をありがたく思います。

■ 冬季休業中の過ごし方

各学年より、学年段階に応じた「冬休みのくらし」を配布しております。ご一読ください。私からは本日の「にこにこ集会」で二つの冬休みの意義を伝えました。ご家庭でも話題にしていただければ幸いです。

① 努力のたしざん

毎日の頑張りを積み重ねましょう。

② 協力のかけ算

おうちの仕事を分担して貢献しましょう。

【緊急時の連絡について】

閉庁日を含む夜間・休日の連絡について

● 新型コロナウイルス感染に関すること→パスキャッチ

● 上記以外の重大な事件・事故・災害等に関すること→大津町役場

宜しく願います



プログラミング学習～専門家チームがやってきた！

今年最後のトピックは、5年生のプログラミング学習。アクセンチュア株式会社によるロボットプログラミング講座を開催しました。これは、今回と1月の2日間に亘って実施します。テーマは「社会課題を解決するロボットを創ろう」です。今回は、ロボットの仕組みや機能、活用事例等の内容でした。

体育館での学年全体の学習の後は、クラス別にデモロボット制作・・・と続き、最後はオリジナルロボットを考える活動。これは、①今の生活で何に困っていますか？②その困りごとを解消するためにどんなロボットが必要ですか？という2段階の問いで進めていきます。11人のスタッフとのやりとりも勉強でした。(下の写真はデモロボット制作の様子)

この①で子供たちから出たもの：金がない・指先が冷たい・登校が寒い等々、私的なものから、ゴミの大量ポイ捨て、医療現場の逼迫、密になる等、社会派のものまで様々。一番目を引いたのは、「お母さんのマッサージ」でした(笑)。これらの困りの状況を解消するために必要なロボットとして、ゴミ拾いロボット・密注意ロボット等、「ドラえもん」というのもありました。1月のオリジナルロボット制作が楽しみです。

さて、アクセンチュアが提案するのは、「Robo*C」。「C」には、

Change：よりよく変える思い

Creativity：新しいものを創造

Collaboration：様々な個性と協働する力の三つの意味を込めているとのこと。まさに社会で求められている力であり、本校が育成を目指す資質能力とも大いに重なります。

この学習を通じて、5年生が社会や未来に見通しを持ちながら、最上級生に向けて、どう成長していくのかとても楽しみです。

